

おおい自然園 自然観察会

# 酒匂川の野鳥観察会



日時 平成27年1月11日（日）午前9時00分～11時30分

場所 酒匂川土手周辺

講師 初瀬川 孝夫さん（小田原市立鴨宮中学校総括教諭）

参加者 13人

サポーター4人



今日は、とても良い天気ですね。

冬は、とても野鳥を観察しやすい季節です。

なぜでしょうか？

それは、木の葉が落ちて野鳥が見やすいことや、カモなどの水鳥が多く見られる季節だからです。

よく観察すると、野鳥の羽の色は光の当たり方によってとてもきれいです。

今日は、たくさんの野鳥を観察してみましよう。

# 田んぼ周辺を観察してみよう



今いる駐車場の周りは広い田んぼです。  
田んぼにはたくさんの野鳥が見られます。  
どんな野鳥が来ているか、観察してみましよう。

田んぼのあぜの上を、背中が茶色で腹が白い鳥が飛び跳ねながら移動しています。

スズメよりも大きいですね。

この鳥は、ツグミです。

冬の間には日本に来る渡り鳥です。



ツグミ



ムクドリ

電線に野鳥がとまっています。

くちばしが黄色くてスズメよりも少し大きい  
ですね。

この鳥は、ムクドリです。



モズ

別の電線には、スズメくらいの大きさの野鳥  
が尾羽をまわしながらとまっています。モズで  
す。



トラクターが田んぼを耕運していると、その周辺に鳥たちがやってきます。

トラクターで土が掘り起こされたので、土の中にいた虫を食べに来ているのでしょう。

田んぼでは、このほかに、ハクセキレイやハシボソガラス、ヒヨドリ、キジバトなどが観察できました。

また、セキレイの仲間であるタヒバリの声も聞こえました。



## ツバメの巣の二段重ね



駐車場トイレの軒下にツバメの巣を見つけました。でもこの巣の形、何か変ですね。

古い巣の上にまた巣が作られています。

ところで、ツバメはなぜ人目につきやすいところに巣を作るのでしょうか。

④「人間が近くにいると、外敵から襲われないから。」

そのとおりです。ツバメは、古くから人間をガードマンとして利用してきたのです。

一方、昔からツバメが家に巣を作ると幸せが訪れると言われ、ツバメの巣は人々に喜ばれました。

このように、ツバメと人間が同じ空間と一緒に暮らすことを「共生」と呼びます。



# いろいろな野鳥を観察しよう



道路を歩きながらいろいろな野鳥を観察してみましよう。

用水路の中に背中が黒い野鳥を見つけました。

尾羽を振っています。

セグロセキレイです。



今度は、道路に、セグロセキレイによく似た野鳥を見つけました。

でも顔をよく見ると、セグロセキレイは顔全体が黒いのに対して、この野鳥は白い部分が多いですね。

この野鳥はハクセキレイです。

セグロセキレイは「ジェ・ジェ」と鳴くのに対して、ハクセキレイは「チッ・チッ」と鳴くことでも区別ができます。比較すると違いがわかりますね。

このほかに、用水路でキセキレイも見つけました。



ハクセキレイ



セグロセキレイ



キセキレイ





木に野鳥がとまっています。  
双眼鏡で観察してみましょう。

キツツキの仲間のコゲラです。  
盛んに口ばしで木をつついていきます。



すぐ目の前の用水路のフェンスの上に  
ヒヨドリがとまっています。

よく観察すると、銀色の羽がとてもきれ  
いですね。

ほかにも、アオジやシジュウカラ、メジ  
ロの姿も見えました。



畑ではキジバトがじっと様子をうかが  
っています。



# 酒匂川で野鳥を観察しよう。



酒匂川の土手に来ました。

水鳥が来ています。双眼鏡や望遠鏡で観察してみましょう。



酒匂川では珍しいカワアイサの群れやマガモの姿が見えます。



カワアイサ おす



カワアイサ めす



マガモ おす、めす



ほかにもいろいろな野鳥が羽を休めています。



アオサギ



ダイサギ



カワウ



イソシギが餌を探しています。

このほかにホオジロの姿も観察できました。

## どんな野鳥が見られたか確認してみよう



最後に、今日どんな野鳥が見られたか確認してみましよう。実際に見られた野鳥に加えて、鳴き声が聞こえた鳥を入れると、今日は30種類の野鳥を確認することができました。

今日、野鳥を観察して気が付いたことがありますか？  
いろいろな野鳥がすんでいます。野鳥は、水辺や田んぼ、木の上など、生活する場所を棲み分けしていることが分かったと思います。

ですから、それぞれの野鳥が生活する場所や特徴を知り、これからもたくさんの野鳥を観察してくださいね。